



令和4年度 八幡市当初予算案の概要



住んでよし、訪れてよし

Smart Wellness City,
Smart Welcoming City

Yawata City

みんなで創って好きになる
健やかで心豊かに暮らせるまち



予算編成の基本的な考え方

R3現状認識

- ▶ 義務的経費増加と新型コロナウイルスの経済への影響により、市財政は引き続き警戒モード
→ 厳しい財政状況であるが、将来に負担を強いることのない取組が必要
- ▶ 第5次総合計画の着実な推進
→ R4は前期基本計画の最終年度 ➡ 後期基本計画に向け着実に推進する必要
- ▶ 歳入減少及び歳出増加要因への対応
→ 少子高齢化による収入減や景気情勢が不透明な中、社会保障経費の増加等により収支面でも予断を許さない状況であり、慎重かつメリハリのきいた予算執行が不可欠
→ 持続可能な財政構造を構築することが継続した課題

R4予算編成の考え方

- ▶ 令和4年度予算では、第5次総合計画を着実に推進し、目指すべき将来都市像の構築に向けた施策を積極的に展開
→ **一般会計予算規模336億2千万円（+15.1%）**
- ▶ 国補正予算等を活用して、緊急的安心・安全対策を前倒しで実施
→ **3月補正予算対応 2.2億円規模（13か月予算）**



予算規模

新型コロナウイルス対策と新総合計画の6分野へ集中的に投資

- 国の新型コロナ対応を含む地方創生関連予算などの特定財源を積極的に確保
- 災害対応拠点となる新本庁舎の竣工
- 国補正予算等も活用した13か月予算として編成

(単位：千円、%)

会 計 名		令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減率
一 般 会 計		33,620,000	29,220,000	15.1
特 別 会 計	休 日 応 急 診 療 所	26,800	27,000	△ 0.7
	駐 車 場	7,200	8,000	△ 10.0
	国 民 健 康 保 険	7,682,500	7,406,400	3.7
	介 護 保 険	6,135,500	5,899,000	4.0
	後 期 高 齢 者 医 療	2,133,400	1,979,900	7.8
	合 計	15,985,400	15,320,300	4.3
水 道 事 業 会 計		2,340,878	2,233,137	4.8
下 水 道 事 業 会 計		2,341,968	2,401,050	△ 2.5
総 計		54,288,246	49,174,487	10.4

左記の当初
予算に加え、
3月補正に
おいて、
2.2億円規
模の予算を
編成
(13か月予算)



第5次総合計画の概要

(2018-2027)

— Smart Wellness City, Smart Welcoming City —

■ともに支え合う「共生のまち やわた」

～多様な生き方を尊重し合い、共に輝きながら生きていけるまちづくり

■子どもが輝く「未来のまち やわた」

～未来を担う子どもの成長を地域で一貫してサポート

■誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

～「健康」で「幸せ」に暮らし続けられるスマートウェルネスシティの推進

■自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

～歴史と文化が織りなす「観幸／出逢いのまち」

■しなやかに発展する「活力のまち やわた」

～人・物の流れをつくる基盤の整備

■持続可能な「安心・安全のまち やわた」

～市民の生命・財産を守り、持続可能なまちづくりをさらに推進



「共生・協働のまちづくり」

多様な生き方を尊重する共生・協働社会の推進

ヤングケアラー支援体制の強化

新規

- ・ヤングケアラーの社会的認知度向上
- ・気づきの体制の構築

地域福祉推進計画の策定

継続

計画期間：R5～9
高齢者、障がい者等、地域福祉に関する事項を一体的に定める

外国人が暮らしやすい地域社会づくり

充実

日本語指導ボランティアのスキルアップ研修を実施



「子どもが輝く未来のまちづくり」

未来の八幡を担う子どもの成長を地域で一貫サポート

不妊治療給付事業の充実

充実

対象治療範囲の拡大に伴い、体外受精や先進医療等を助成対象に追加

妊産婦・母子保健事業の充実

新規・充実

屈折検査の導入による弱視の早期発見、宿泊型産後ケアの利用施設の拡充



子育て短期支援の充実

充実

トワイライトステイ(平日夜間・休日の宿泊を伴わないショートステイ)の実施

公立幼稚園教材費の無償化

新規

教材費の無償化により、幼保間の利用者負担の整合性を確保



「子どもが輝く未来のまちづくり」(続)

未来の八幡を担う子どもの成長を地域で一貫サポート

安心・安全な保育・教育環境の整備

公立保育所等環境整備

新規

- ・南ヶ丘・南ヶ丘第二保育園トイレ乾式化
- ・わかたけ保育園テラス雨よけ設置
- ・防犯カメラ設置（各園）
- ・放課後児童健全育成施設空調機更新（橋本）
- ・就学前施設手洗い場等非接触型水栓化 等

保育所等における使用済み紙おむつの回収

新規

公立園で保護者の利便性向上・保育士の負担軽減を図るため、使用済み紙おむつの委託回収を実施、民間園に対しても支援

小学校・中学校環境整備

新規

- ・小中学校手洗い場等非接触型水栓化
- ・中央・美濃山・くすのき・さくら小学校屋内運動場空調設備等整備
- ・さくら・南山小学校トイレ改修
- ・男山第二中学校屋内運動場等長寿命化 等

学びの支援の充実

就学前発達検査の実施

新規

発達検査の機会を提供し、就学先の選択を支援

民間保育所の保育士等の処遇改善

新規

民間保育所の保育士等の賃金引上げを支援

小学生スタディサポートの充実

充実

従来の国語・算数に英語を追加し、学習内容を充実





「『健幸』のまちづくり」

「健康」で「幸せ」を実感できるまち八幡の推進

第9期介護保険事業計画等の策定 新規

計画期間：R6～8
介護保険の保険給付を円滑に実施するために必要な事項を定める（地域の現状やサービス量の見込み等）

地域密着型サービス等整備等助成 新規

地域における介護サービスの提供体制整備を支援
助成内容：特別養護老人ホームや介護予防拠点等の整備

やわた未来いきいき健幸プロジェクト～健幸づくりサポートプログラム～ 充実

外出自粛等の影響で、40代・50代の市民の健康状態が悪化
→中年層をターゲットとして、民間事業者と連携した総合的な健幸づくり事業を実施



子宮頸がん予防接種の積極的勧奨 充実

平成25年の定期予防接種の開始直後から差し控えていた積極的勧奨を再開
→積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した方へのキャッチアップ接種も実施



「『観幸』のまちづくり」

自然と歴史文化が織りなす観光まちづくりの推進

鎌倉時代歴史文化再発見事業

新規

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を契機に宇治市や京都府、京阪グループ等と連携し、地域の魅力を発信

- ・フォーラムの開催（宇治市との連続企画）
- ・まち歩きガイドツアー、ガイド養成講座の実施
- ・鎌倉時代をテーマとしたスタンプラリーの開催

歴史的資源を活用した文化観光まちづくり 未来戦略の策定

新規

お茶の京都DMOと連携し、石清水八幡宮や門前町の魅力向上を図るため、未来戦略を定める

- ・検討委員会の運営、未来戦略の策定
- ・古民家等の活用に関する実証実験 等

(仮称)松花堂昭乗イラストコンテストの開催

新規

全国の小・中・高校生からテーマに沿ったイラストを募集し、コンテストやイラスト展を開催
→八幡を全国に発信し、シビックプライドを醸成

観光PR動画の制作

新規

市内の四季を感じる映像や祭りなど、八幡の魅力を発信できるPR動画を制作

松花堂美術館等の整備

新規・継続

松花堂美術館の空調設備や大型モニターを更新するとともに、名勝松花堂及び書院庭園の災害復旧工事を実施



徒然草エッセイ大賞

継続

八幡の歴史・文化を全国へ発信
R3応募総数2,733件(海外応募11カ国・地域)



「活力のまち やわた」

新たな価値の創造と土地利用の転換を推進

橋本駅周辺拠点整備事業

継続

R 6 年度中の完成を目指し、工事等を実施（R 4 年度内容：電線共同溝工事、本ロータリー工事等）



整備イメージ

市内商工業への支援強化

新規

アフターコロナに向け、活力ある地域経済・地域社会の実現を目指すため、市内商工業者への支援を強化
支援内容：販促イベント、販路拡大、創業、特産品開発等に要する経費に対し補助

やわたブランド創造事業

充実

やわたブランド「ヤワタカラ」を通じ、八幡の魅力を発信し、地域の活性化を推進

- ・ 認定品の拡充
- ・ 特産品の磨き上げ
- ・ 専用HPの新設
- ・ 記念品等への活用



農業振興基金の創設

新規

農業を取り巻く環境の変化に対応し農業の振興及び農業経営の安定を図るため、農業振興基金を創設
併せて、京野菜生産加速化・茶園環境改善・スマート農業実装チャレンジ等の補助金も当初予算で計上



「安心・安全のまちづくり」

災害に強い「安心・安全」で持続可能なまちづくり

防災・減災対策の強化

新本庁舎の整備

継続

R 5.1月の業務開始に向け、整備を着実に推進



整備イメージ

八幡市防災ハザードマップ更新

新規

避難情報の改定に伴い、ハザードマップを更新

消防力の充実強化

新規

- ・消防分署の建築に着手
- ・救急車の更新



防災対策の充実等

充実・継続

- ・災害対応用ドローン購入
- ・ドローン操作要員の育成
- ・防災ラジオの追加購入
- ・防災アプリの運用 等



持続可能な地域社会の実現

第5次総合計画 後期基本計画の策定

新規

前期基本計画の進捗状況等を踏まえ、成果指標の見直し等を実施

環境にやさしい 暮らしの実践

新規

- ・ゼロカーボンシティに向けた調査研究の実施
- ・ゴミ分別アプリの導入

情報デジタル化の推進

新規

京都府の統合型GISを活用し、都市計画や市道の情報をデジタル化
→来庁せず閲覧可能に



市制施行45周年記念事業

八幡の礎を築いてきた先人の歩みを振り返り、次代へ前進

令和4年11月1日に市制施行45周年を迎えるにあたり、記念事業を実施

予定日	場所	内容
11月1日	文化センター	記念式典開催、有功者・自治功労者・篤志者表彰
11月10日	文化センター	記念事業（新・BS日本のうた公開収録）
随時	文化センター他	・ 鎌倉時代歴史文化再発見事業（フォーラム開催、まち歩きガイドツアー、スタンプラリー実施等） ・ 佐藤康光杯争奪将棋大会 ・ 市民文化祭及び同記念事業 ・ 生活情報センター寄席 ・ （仮称）松花堂昭乗イラストコンテスト 等

上記イベントのほかにも、市勢要覧の作成や観光PR動画の制作、デザインマンホール蓋の作成・設置などの記念事業を実施



新型コロナウイルス対策等関連(一部再掲)

切れ目ない新型コロナウイルス感染症対策を実施

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

- ▶ 令和3年度12月補正予算から切れ目なく、3回目のワクチン接種体制の整備や接種券等の準備を速やかにすすめ、市民の安心・安全を確保

公立保育所等の環境整備

- ▶ 公立保育所や放課後児童健全育成施設のトイレの改修や空調設備の整備、保育室等内装抗菌対策などを実施

就学前施設等の手洗い場等非接触型水栓化

- ▶ 公立保育所や幼稚園、子育て支援センター、小中学校の手洗い場等に非接触型水栓を取付け衛生環境を改善

文化センターのトイレ改修(2F・3F)

R3補正・R4当初

- ▶ 現在実施中の衛生環境整備に引き続き、2階及び3階のトイレ改修を実施

自宅療養者への食料品等支援、新型コロナウイルス避難施設の運営

コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金、住居確保給付金の予算額確保

使用済み紙おむつの回収、南山小トイレ改修、介護施設等の感染防止対策 等



緊急安心安全対策(3年度3月補正)

国補正予算等を活用した安心安全対策

1 3か月予算
(2. 2億円規模)

「活力」ある「安心・安全」なまちづくりに向けた基盤づくりの推進

橋本駅周辺拠点整備（バリアフリー設計、用地取得）

橋りょう長寿命化（光跨道橋補修工事）

管路施設点検調査・管路施設耐震化工事 【下水道事業会計】

学校・文化施設等の安心安全対策の実施

南山小トイレ改修工事

▶ トイレの洋式化や乾式化等により施設の利用環境を改善

文化センタートイレ改修設計

介護施設等の防災・サービス提供体制等の整備を支援

地域介護・福祉空間整備等施設整備助成

▶ 自家発電機の整備や面会室の改修等を支援

地域密着型サービス等整備助成

八幡に賑わいをもたらす地域活性化事業を支援

商工会が実施する「やわたフェスタ」への助成



光跨道橋



文化センター